

令和8年1月時点 土木部総合評価方式改定概要

(令和8年1月1日以降に起工する案件から適用)

令和8年1月
茨城県土木部検査指導課

令和8年1月時点 土木部総合評価方式の改定について

■改定概要（ポイント）

1. 現行施策に関する取組の見直し

- 「ICT施工技術の活用」の見直し **【変更】**
 - 評価対象工事の下限値を「3,000m³ ⇒ 1,000 m³」へ変更、対象範囲を拡充しICT施工技術の活用の機会を創出する。
 - これまで全面的活用か部分的活用のみであった評価基準に中間点を設け、活用モチベーションの向上につなげる。
- 「配置予定技術者の受賞実績」の見直し **【変更】**
 - 将来の担い手育成と若手・女性の入職促進に資することを目的として、知事表彰若手・女性技術者賞についても評価対象として拡充する。
- ※ 合計点数に変更はありません。

評価項目「ICT施工技術の活用」の見直し

評価項目「ICT施工技術の活用」の見直し【特別簡易型（I）・（II）、簡易型、標準型】（県内型）

- 県内建設産業の建設現場における生産性向上の取組に積極的な企業を評価、その対象範囲を拡充し、地域の担い手となる地元建設業の中長期的な確保・育成を促す。（中間点の新設と評価対象範囲の拡充）

評価項目 ※特別簡易型（I）・（II）、簡易型、標準型（県内型）

【現行】

評価項目	評価基準	評価点
ICT施工技術の活用 当該工事において、ICT施工技術を活用する場合に評価する。 評価の対象は、茨城県土木部が定めるICT活用促進工事（土工・作業土工（床掘））又はICT活用促進工事（舗装工）の実施要領に基づき、以下のプロセスでICT施工技術を活用する場合に評価する。 [施工プロセス] (1)3次元起工測量 (2)3次元設計データ作成 (3)ICT建設機械による施工 (4)3次元出来形管理等の施工管理 (5)3次元データの納品	全ての施工プロセスで活用する。（ICTの全面的活用）	2.0点
	一部の施工プロセスで活用する。（ICTの部分的活用）	1.0点
	ICTの活用無し。	0点



【改定】

評価項目	評価基準	評価点
ICT施工技術の活用 当該工事において、ICT施工技術を活用する場合に評価する。 評価の対象は、茨城県土木部が定めるICT活用促進工事（土工・作業土工（床掘））又はICT活用促進工事（舗装工）の実施要領に基づき、以下のプロセスでICT施工技術を活用する場合に評価する。 [施工プロセス] (1)3次元起工測量 (2)3次元設計データ作成 (3)ICT建設機械による施工 (4)3次元出来形管理等の施工管理 (5)3次元データの納品	全ての施工プロセスで活用する。（ICTの全面的活用）	2.0点
	一部の施工プロセスで活用する。（ICTの部分的活用） ※5つのうち4プロセス	1.5点
	一部の施工プロセスで活用する。（ICTの部分的活用） ※5つのうち3プロセスまで	1.0点
	ICTの活用無し。	0点



①ICT活用促進工事（土工・作業土工（床掘））のうち「受注者希望型」で発注する工事盛土量又は掘削量が3,000m ³ 以上の工事
②ICT活用促進工事（舗装工）のうち「受注者希望型」で発注する工事下層路盤工又は上層路盤工が3,000m ² 以上の工事
※対象とする工事・工種等の詳細については、「茨城県土木部が発注するICT活用促進工事（土工・作業土工（床掘））の実施要領」及び「茨城県土木部が発注するICT活用促進工事（舗装工）の実施要領」による
※上記以外の「発注者指定型」「チャレンジいばらきⅠ型」「チャレンジいばらきⅡ型」「チャレンジいばらき簡単活用型」は評価の対象外

①ICT活用促進工事（土工・作業土工（床掘））のうち「受注者希望型」「チャレンジいばらきⅡ型」「チャレンジいばらき簡単活用型」で発注する盛土又は掘削を実施する工事で、土量が1,000m ³ 以上～5,000m ³ 未満の工事（小規模土工ICTは含まない）
②ICT活用促進工事（舗装工）のうち「受注者希望型」で発注する工事下層路盤工又は上層路盤工が3,000m ² 以上10,000m ² 未満の工事
※対象とする工事・工種等の詳細については、「茨城県土木部が発注するICT活用促進工事（土工・作業土工（床掘））の実施要領」及び「茨城県土木部が発注するICT活用促進工事（舗装工）の実施要領」による
※上記以外の「発注者指定型」「チャレンジいばらきⅠ型」は評価の対象外

評価項目「配置予定技術者の受賞実績」の見直し

評価項目「配置予定技術者の受賞実績」の見直し【特別簡易型（Ⅱ）、簡易型、標準型】（県内型）

- 将来の担い手育成と若手・女性の入職促進に資することを目的として、知事表彰若手・女性技術者賞についても評価対象として拡充する。（評価対象範囲の拡充）

評価項目 ※特別簡易型（Ⅱ）、簡易型、標準型（県内型）

【現行】

評価項目	評価基準	評価点
優秀主任(監理)技術者の受賞 配置予定技術者の優秀主任(監理)技術者表彰(茨城県建設業者表彰規程)の受賞の有無により評価する。 評価の対象は、令和〇年度から令和〇年度における受賞とする。	知事表彰又は企業局長表彰の受賞有り	1.0点
	事務所長表彰の受賞有り ※事務所発注工事のみ	0.5点
	受賞無し	0.0点



【見直し】

評価項目	評価基準	評価点
配置予定技術者の受賞実績 配置予定技術者の優秀主任(監理)技術者表彰(茨城県建設業者表彰規程、 茨城県企業局建設業者表彰規程)の受賞 実績 の有無により評価する。 評価の対象は、令和〇年度から令和〇年度における受賞 実績 とする。	知事表彰優秀技術者賞、知事表彰若手・女性技術者賞又は企業局長表彰の受賞 実績 有り	1.0点
	事務所長表彰の受賞 実績 有り ※事務所発注工事のみ	0.5点
	受賞 実績 無し	0.0点

【参考】令和7年度の評価項目及び配点

評価項目	県内型				県内外型						県外型				
	特別簡易型(I)		特別簡易型(II)		特別簡易型(II)			簡易型		標準型		特別簡易型(II)			
	対象	配点	対象	配点	対象	配点	対象	配点	対象	配点	対象	配点	対象	配点	
企業の施工能力	工事成績評定	◎	3.0点	◎	4.0点	◎	3.0点	◎	3.0点	◎	3.0点	◎	3.0点	◎	3.0点
	企業の施工実績	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	2.0点	◎	2.0点	◎	2.0点	◎	2.0点	◎	2.0点
	ICT施工技術の活用	○	2.0点	○	2.0点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	週休2日制工事の施工実績	◎	1.0点	◎	1.0点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
配置予定技術者の能力	配置予定技術者の施工経験	○	— (1.0点)	◎	1.0点 (2.0点)	◎	2.0点 (3.0点)	◎	2.0点 (3.0点)	◎	2.0点 (3.0点)	◎	2.0点 (3.0点)	◎	2.0点 (3.0点)
	優秀工事技術者の受賞	—	—	◎	1.0点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	配置予定技術者の保有資格	◎	2.0点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	配置予定技術者のヒアリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地域精通度	地域内拠点の有無	○	2.0点	○	2.0点	◎	3.0点	◎	3.0点	◎	3.0点	◎	3.0点	◎	1.0点
	県内下請負の選定計画	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎	2.0点
地域貢献度	災害協定に基づく地域貢献の実績	◎	3.0点	◎	3.0点	—	—	◎	1.0点	—	—	—	—	—	—
	防疫業務の実績	◎	1.0点	◎	1.0点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	地域活動(ボランティア)の実績	◎	0.5点	◎	0.5点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	企業の新規雇用実績	—	—	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点
	若手技術者・女性技術者の配置	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点	◎	1.0点
	登録基幹技能者の配置	◎	1.0点 (—)	◎	1.0点 (—)	◎	1.0点 (—)	◎	1.0点 (—)	◎	1.0点 (—)	◎	1.0点 (—)	◎	1.0点 (—)
	災害時の基礎的事業継続力の認定	—	—	◎	1.0点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
施工計画	【工事内容等に応じ 2~3項目の課題を設定】	—	—	—	—	—	—	◎	10.0点	—	—	—	—	—	—
技術提案	【工事内容に応じて 求める技術提案を評価】	—	—	—	—	—	—	—	—	◎	20.0点 ~40.0点	—	—	—	—
合計		13.5点 ~17.5点		15.5点 ~20.5点		13.0点		14.0点		23.0点		33.0点 ~53.0点		13.0点	

【参考】令和7年度評価項目の評価対象期間

項目	評価項目	評価開始時期 及び 最終見直し時期	評価対象期間	令和7年度発注の対象期間
企業の施工能力	工事成績評定	H18.3月／R4.10月	入札年度を除く過去5ヶ年度	R2.4.1～R7.3.31に竣工した工事
	企業の施工実績	H18.3月／H19.7月	入札年度を除く過去10ヶ年度	H27.4.1～R7.3.31に竣工した工事
	I C T施工技術の活用	R1.12月	当該工事で活用の場合	—
	週休2日制工事の施工実績	R2.10月/R7.4月	令和5年度発注工事	令和5年度に竣工、又は令和6年度に 繰越し竣工した工事
配置予定技術者の能力	配置予定技術者の施工経験	H18.3月／H20.6月	入札年度を除く過去10ヶ年度	H27.4.1～R7.3.31に竣工した工事
	優秀主任（監理）技術者の受賞	H18.3月／H28.10月	入札年度を除く過去5ヶ年度	R2年度～R6年度における受賞
	配置予定技術者の保有資格	H18.3月	保有する資格	—
	登録基幹技能者の配置	H27.6月	当該工事で配置する場合	—
地域精通度	地域内拠点の有無	H18.3月／H21.6月	当該工事で該当する場合	—
地域貢献度	災害協定に基づく地域貢献の実績	H18.3月／R2.10月	入札年度を除く過去5ヶ年度	R2.4.1～R7.3.31の地域貢献の実績
	防疫業務の実績	R3.10月	入札年度を除く過去2ヶ年度	R5年度又はR6年度の活動実績
	地域活動（ボランティア）の実績	H18.3月	入札年度を除く過去2ヶ年度	R5年度及びR6年度の活動実績
	企業の新規雇用実績	H21.6月／R2.10月	入札年度を含めた過去3ヶ年度	R5.4.1以降の雇用実績
	若手技術者・女性技術者の配置	H27.6月／R4.10月	当該工事で配置する場合	—
	災害時の基礎的事業継続力の認定	H30.10月	入札公告日現在の認定の有無	—